

## ○学校関係者評価委員からのご意見

### ■第1回学校関係者評価委員会

#### ■ 1 日時、場所、参加者、形態等

- 日時:令和3年 7月2日(金) 15:30~16:30
- 場所:視聴覚室
- 参加者 安謝小学校:校長、教頭  
評議員:大村朝健(安謝児童館館長)、池田健司(安謝小学校PTA会長)  
島袋恵子(民生委員)、亀谷浩昌(岡野区自治会長)、三木元子(安謝保育園 園長)

#### ■ 2 学校評議員の意見

- 安謝児童館では、新型コロナウイルスによる休校前には小学生もたくさん来館していたが、休校中や休校明けからは少なくなっている。児童館に来館する児童について情報交換が今後もできるといい。
- 家庭ではコロナの休校中に子どもたちが終始在宅していてストレスがたまっていた。保護者が仕事で子どもだけで過ごしている子はどうしているのかが心配である。
- 安謝公民館では、コロナ禍の中でも「1年生を祝う会」「エイサー練習」などを行った。学校の様子も知って、できることを協力したい。
- あじゃ保育園はコロナ禍でも休館はできなくて、120名定員のうち30~40人は通園していた。特に年長児は小学校への入学に向けて活動をさせている。
- 学校薬剤師として、地域の自治会長として学校に関わってきた。学校医、学校歯科医、学校薬剤師の氏名は学校要覧に入れてほしい。

#### ■ 3 学校運営に反映した事項

- 学校における新型コロナウイルスの感染拡大防止対策を充実させる。
- 校内外の安全指導について、家庭・地域と連携して取り組む。
- 児童についての情報交換を今後も継続して行い、教育活動に反映させ、よりよい学校づくりを推進する。

### ■第2回学校関係者評価委員会

#### ■ 1 日時、場所、参加者、形態等

- 日時:令和4年 3月7日(月) 15:30~16:30
- 場所:視聴覚室
- 参加者 安謝小学校:校長、教頭  
評議員:大村朝健(安謝児童館館長)、池田健司(安謝小学校PTA会長)  
島袋恵子(民生委員)、亀谷浩昌(元岡野自治会長)、三木元子(安謝保育園 園長)

#### ■ 2 学校評議員の意見

- コロナ以前からすると、PTA 活動はまだまだできていないものの、今年度童話お話大会や学年レクなど少しずつではあるが対策を講じてできるようになってきた。
- 児童館では、生活状況が厳しいと思われる子どもたちも来館する。学校のこども寄り添い支援員などと連携して、今できる支援をしていく必要がある。
- 学校が主体的に学び合う場をつくるのがとても大切で、それと同じ視点で子どもたちを育てたい。
- タブレットを持ち帰らせても、家で活用するのが難しい家庭もあるようだった。改善や工夫が必要。
- 学校が工事中でも、スクールガードや警備員が安全を守って安心だった。学校でも引き続き「道路を渡るときは手を上げる」などの安全指導を継続してほしい。
- 学校評議委員会の資料がよくできていて、学校の様子が分かり、学校評価やアンケート分析をしっかりやってくれている。これからも「自分で考えて正しい判断ができ、自分の考えを伝えられる子、やさしい心や、きれいなものをきれいと思う心を持つ子、本に親しむ子」を育成できるようにしてほしい。

#### ■ 3 学校運営に反映した事項

- ギガスクール構想に係るタブレットの活用を、学校と家庭が連携してできるようにしていく。
- 子どもが安全に過ごし、危険を回避できるよう安全指導の徹底を図る。
- 県と比較し学力が落ち込んでいる部分を改善し、子どもたちが自己肯定感や自信を持てるようにする